

- 3・5 米雇用3.6万人減—失業率9.7%(米労働省発表)
 →3・6N「米失業者3.6万人減—2月、失業率9.7%で横ばい」「米『雇用なき回復』懸念強く—2月3.6万人減—企業、採用に慎重—長期失業深刻に」
- 3・5 中国、工業生産額で日本抜き2位に(国連工業開発機構(UNIDO)報告)、中国の工業生産総額(09年)に占めるシェア15.6%で、15.4%の日本を上回る—米国は1位で19%(3・6T)

東京大空襲—全国的被害救済立法を目指して

- 3・6 Aタ「空襲被害者全国組織に—救済立法目指す、8月発足目標—『東京』遺族呼びかけ、10日初集合」—主な都市空襲(原爆除く)①1945・3・10 東京大空襲約10万人②3・13~14 大阪約4000人③5・29 横浜・川崎約3800人④6・5 神戸約3500人⑤6・9 名古屋約2100人⑥6・19~20 静岡約1700人—全国の死者50万人超
 →3・9 法要・式典「時忘れじの集い」(上野寛永寺)—海老名香葉子さんら(3・9T夕)
 →3・10 都慰霊堂大法要(3・10各紙夕刊)
 →3・11A(社)「東京大空襲—『戦略爆撃』という狂気」
- 3・6 Aタ「福井知事ら側に献金—『もんじゅ』『ふげ7ん』請負3社—パーティ券購入、11年で1000万円」「もんじゅ村べったり—原子力機構OB『市長応援は当然』—市長『再開判断に影響せぬ』」
 →3・6Mタ「温暖化対策、原発さらに20基必要—エネ庁試算、30年から20年間で」
 →3・8A「民主資金支える連合—3年で11億円超」—06年政治資金3億1083万円、パーティ券3527万円→07年同2億7748万円、パ券3840万円、08年同4億4288万円、パ券3680万円／06~08年で資金提供多い上位5人—古本伸一郎財務政務官2億750万円、平野博文官房長官1億7080万円、直

嶋正行経産相 1 億 5750 万円、加藤敏幸参院議員 8475 万円、三日月大造国
交政務官 5150 万円

→3・8A「**連合、カネも口も出さず**—政治団体続々支援の柱、『使える議員』
仕分け進む—集票力伸び悩みも、『組合員数の3割で御の字』

→3・8Yタ「**不動産、陸山会が突出**—9 億 2430 万円、総務省調べ—2 位は
4800 万、324 団体保有」

⇒3・8 **日本経団連、企業、団体献金関与中止決定**（正副会長会議）（3・9
A）

→3・9Y(社)「**献金関与中止—経団連は発言力を保てるか**」／H(主)「**政党
『通信簿』廃止—政治買収そのものをやめよ**」

→3・12H「**鳩山首相マネー、民主 21 議員へ 5500 万円—落選中の 14 人養
われた？、07～08 年**」

→3・7A「**悪夢『20××年日本破綻』—消費税 25%、株価が集落・物価は
高騰**」**「日本破滅防ぐには—借主頼み、大丈夫？—先進国で最悪。あと 10
年もつかどうか—財政が悪化し続けると？不景気なのに物価は上がり、年
金が減る恐れもある—しわ寄せはいやだなあ—税金の無駄遣いを減らし、
私たちが真剣に考えないとね**」

→3・7Y(社)「**消費税引き上げ—社会保障の充実に欠かせない**」

3・9 M「**郵便不正厚労省元局長公判—続く『共謀』否定証言、揺らぐ構図—検
察苦境**」

1 票差違憲訴訟—高裁違憲判決相次ぐ

3・9 「1 票格差」**違憲訴訟判決—福岡高裁那覇支部**（河辺義典裁判長）、09 年衆
院選訴訟で格差 2 倍の定数配分や区割りが「**違憲状態**」に至っている、「1
人別枠方式」が格差の原因と認定、ただし「**国会が憲法上要求される合理的
な期間内には是正しなかったとは言えない**」と判示、選挙無効請求は棄却
(3・10M)

⇒3・11 「1 票格差」違憲訴訟判決—東京高裁（稲田龍樹裁判長）、合意判決—東京と神奈川県の有権者が提訴した事件で約 2.30 倍の選挙につき「1 人別枠方式」につき「合理性に何らの問題もないとはいえない」と判示しながら「著しい不平等状態だったとはいえない」と合憲化（3・12A）／①09・12・28 大阪高裁—違憲②10・1・25 広島高裁—違憲③2・24 東京高裁—違憲状態④3・9 福岡高裁那覇支部—違憲状態（3・12M）

⇒3・12 「1 票格差」訴訟で違憲判決—福岡高裁（森野俊彦裁判長）、昨夏衆院選無効訴訟で違憲判断（3・12A夕）

⇒3・12 時効見直し閣僚決定—刑訴法改正案国会へ提出（各紙夕刊）

3・7 イラク総選挙—テロ続発、計 38 人死亡（3・8A）

普天間移設先めぐる右往左往の末に

3・7 H「県内たらい回しに怒る—普天間基地『移設』陸上案強まる、沖縄島ぐるみ『ノー』」

→3・8A 「対中、警戒強める米—国防政策見直し、米の根幹脅かす新戦力—日本に期待、普天間もカギ」／H（主）「シュワブ陸上案—『負担軽減』の約束投げ捨てる」

⇒3・8 名護市議会、シュワブ陸上案反対—意見書と抗議決議全会一致（3・8A夕）／平野官房長官（記者会見）、名護市議会反対決議について「一般論として決議を超えてやっていかなければならない場合はある」（3・8Y夕）

⇒3・8 複数案提示—沖縄基地問題検討委員会（委員長・平野博文官房長官）、社民、国民新両党がそれぞれの移設案を提示（3・9A）

→3・9A 「普天間あとは政権判断、社民・国民新党が移設案提示—官邸『結局は継続』再燃—社民、苦肉の私案—国民新、有力案に自信」「普天間移設—反対と言っているのに、候補地怒り、疑問」／M「普天間移設、社民、国民新候補地を提案—抑止力議論置き去り—2ヵ月の検討委、沖縄の反発だけ残し」「社『普天間』移設—疑問多いシュワブ陸上案」／Y「普天間移

設『シュワブ陸上案』軸に、平野長官強気—1500メートル滑走路、米も妥協？—既存基地県も理解？社民軟化？—『失敗すれば内閣吹っ飛ぶ』／T(社)「普天間移設—沖縄の声に耳を傾けよ」／H「新基地陸上案に抗議—名護市議会が全会一致『普天間の危険移すだけ』—徳之島も新基地ノー、島民600人集う—3町長出席」

⇒3・9 那覇市、全会一致決議—普天間基地の「早期閉鎖・返還と県内移設反対」／県議会決議実現を求める緊急集会—3党と県内民主団体(3・10H)

⇒社民6都道県連会、国内移設案に抗議—社民本部に／社民案の中に私案として全国10カ所前後の国内移設案も提案—北海道、東京、福岡、佐賀、長崎、鹿児島6都道県

⇒3・10 沖縄・仲井真知事、陸上案反対—平野官房長官と会談(官邸) 普天間移設先の「シュワブ陸上案」は「とても理解不可能だ」「沖縄県民の県外移設への期待は非常に強い。県内移設はいずれも厳しい。そこら辺をきちんと斟酌してほしい。ちゃんと検討して頂いているのか」(3・11A)

→3・11A「普天間移設—シュワブ陸上案異論百出、騒音・安全 防衛省も県も」

⇒3・11 沖縄県議会全会派、政府要請—「県内移設」反対の全会一致意見書を携え(3・12H)

→3・12H(主)「普天間『移設』—歓迎されぬ基地、撤去しかない」

内閣支持率続落と鳩山政権の命運

3・8 Y(世論調査)—3・5~7 電話調査、1088人回答(65%)

①鳩山内閣—支持41%、不支持50%

②3党連立政権—評価する22%、評価しない67%

③政府税制調査会での消費税検討—評価する66%、評価しない28%

④小沢幹事長、自己の資金管理団体めぐる事件の引責の責任—辞任すべし78%、その必要はない19%

- ⑤小沢氏の国会での説明―説明すべし 83%、その必要はない 14%
- ⑥鳩山首相の自らの「政治とカネ」問題で説明責任を果たしているか―果たしている 16%、そうは思わない 79%
- ⑦民主小林千代美議員、組合幹部の逮捕と引責―辞職すべき 68%、その必要はない 20%
- ⑧民主党は「政治とカネ」問題で自浄能力を発揮しているか―している 8%、そう思わない 84%
- ⑨普天間移設先はどこにすべきか―名護市 24%、国外 35%、県内 21%、DK 20%
- ⑩今夏参院選比例区での投票先―民主 25%、自民 22%、公明 4%、共産 3%、社民 1%、みんな 4%、DK 36%
- ⑪夏の参院選で民主の過半数は一獲得する方がよい 53%、そうは思わない 57%、DK 10%

3・8

T (共同通信世論調査) 3・6～7 電話調査、1023 人回答

- ①鳩山内閣―支持 36.3%、不支持 48.9%
- ②民主小林千代美議員は関係者逮捕で―議員続けてよい 12.2%、議員辞職すべし 75.4%
- ③民主小沢幹事長の政治資金問題と説明責任―国会で説明すべし 86.4%、説明不要 10.7%
- ④小沢氏が幹事長続けること―続けてよい 18.2%、幹事長辞めるべし 74.8%
- ⑤今夏参院選で鳩山首相や小沢幹事長の政治資金問題を―考慮する 33.3%、ある程度考慮する 30.6%、あまり考慮しない 15.0%、考慮しない 18.0%
- ⑥参院選で民主党が―過半数占める方がよい 28.3%、単独過半数を占めない方がよい 58.6%
- ⑦参院選比例区への投票先―民主 26.9%、自民 26.3%、公明 4.0%、共産 3.0%、社民 1.5%、みんな 5.4%、無回答 32.1%

- ⑧消費税率引上げ一やむを得ないと思う 54.0%、そうは思わない41.5%、DK4.5%
- ⑨今、首相に最もふさわしい政治家は一枘添要一 23.7%、鳩山 8.3%、菅直人 7.4%、岡田克也 7.2%、石破茂 5.4%、前原誠司 5.3%、渡辺喜美 4.9%、谷垣禎一 2.3%

核密約を隠し続けて/50年一事前協議の空洞化

3・9 核密約など検証報告書公表一岡田外相、日米密約に関する外務省調査結果と有識者委員会の検討報告書を公表（有識者委 21 回、作成 30 年経過の 1 万 2 千冊調査）

- ①安保改定時の核の持ち込み（60・1）一日米間で認識の不一致（外務省の調査結果）／暗黙の合意という「広義の密約」があった（有識者委見解）
- ②米軍の自由出撃（60・1）一根拠とされた議事録の写しが見つかった（外務省）／日本側に密約との認識があったのは確実で、非公開文書も確認された（有識者委）
- ③沖縄への核再持ち込み（69・11）一外務省は何も知らなかった（外務省）／非公開の合意議事録は発見されたが、必ずしも密約とは言えない（有識者委）
- ④沖縄返還時の原状回復費肩代わり（71・6）一肩代わりについては日本側も知っていた（外務省）／非公表の合意があり、これは「広義の密約」に該当する（有識者懇）（3・10A）

→3・10A「核密約歴代首相ら黙認、外務省極秘メモ公開一持ち込み、米軍出撃肩代わり、有識者委認定」「同盟『影響ない』一米政府、静観の構え」「佐藤元首相『持ち込ませず一は誤りだった』、『後悔』の弁、東郷氏記録」「密約の系譜連綿一中山元外相『立ったまま、5分ぐらい熟読した』、引き続き海部内閣まで一重要文書多数が不明」「安保の矛盾苦悩一1974年田中政権、『新解釈』金権選挙で立ち消え一1981年鈴木政権、対応策『政治リスク』

で見送りー1992年宮沢政権、『従来通りの路線』淡々と維持「核のウソ半世紀ー『見抜いたけど暴けず』、横須賀・佐世保被爆地『非核法制化を』「密約終わらぬ苦闘、西山元記者追及 38年ー『重要書類なく全容は闇』

→3・10 各紙社説

- A 「日米密約報告ー国民不在の外交さらば」
- M 「日米密約検証ーウソのない外交で信頼を」
- Y 「日米密約報告書ー日米同盟強化へ検証を生かせ」
- N 「外交『密約』の幅を広げた有識者報告」
- T 「日米密約検証ー外交記録を歴史に残せ」
- サ 「『密約』報告書ー非核三原則の見直し図れ、検証を同盟の未来に生かそう」
- H 「有識者報告書ーきっぱりと認め廃案せよ」

⇒3・9 談話

- 鳩山首相、表明「非核三原則」について「これまで通り堅持する」
- 岡田外相、(核持ち込み「暗黙の合意」論について「よい悪いは別として、周囲の環境の中で苦汁の決断をしていたという印象だ」「(暗黙の合意状態の是正について)日本は非核三原則を堅持すると明らかにしているし、米国は核については(存在を)否定も肯定もしないという政策だから、考えの違いは残らざるを得ない。しかし91年以降、米国は核を艦船などに積まないという政策をとっているので、実際に問題になることはない。」「(今後)従来の非核三原則を維持するということだ」「(核持ち込みについて事前協議が行われたら、必ず「ノー」と言うとしてきた。今後はどうか)非核三原則を変えるつもりはない」「(有事の場合でも非核三原則は堅持するのか)もちろん、日本政府はそう従来答えてきている」「(解釈のずれの部分で対米関係がギクシャクすることはないか)基本的にアメリカとも連絡を取りながら進めているのでそういう心配はしていない」(3・10Aインタビュー)

⇒3・9 共産党見解「核持ち込み否定論」批判ー有識者委の「討論記録」否定見解について、「討論記録」それ自体が核持ち込みの密約であり、その廃

棄と「非核三原則」の厳格な実施を要求（3・10H）

⇒3・10 **岡田外相、答弁**（衆院外務委）核積米艦船の日本寄航・領海通過を否定、非核三原則は「鳩山内閣で見直す考えはない」（3・10A夕）／**外務外北米局・鯨博行・日米地位協定室長、横須賀・吉田雄人市長に謝罪、調査報告書について報告し、これまでの政府対応について謝罪**←吉田市長「今後のことに明確な答えがなく、納得していない」

←3・9 **鯨室長、長崎県佐世保市を訪ね密約に関する調査説明と謝罪**

⇒3・9 **米國務省クローリ一次官補**（広報担当）、（密約の公表）「日本政府の問題であり、日米の協力関係に特別な影響があるとは考えていない」（3・10A夕）

⇒3・10 **長崎被爆者5団体、非核三原則法制化を求める要望書を政府に送付**（3・10M夕）

→3・10 Y夕「核持ち込み一事前協議政府見解見直し」

3・8 **平成大合併**一市784、町783上回る一99・4スタートの平成大合併（99・3、末一市670、町1994、村568）で2010・3・末の自治体1728（786市、757町、185村）の見込み（99・3時点3232）（3・8A）

3・8 A(社)「朝鮮学校一除外はやはりおかしい」

3・9 **空港建設**「需要予測届かず一国交省、国内98空港につき、需要予測と08年度の利用実績まとめ一実績上まったのは羽田など8空港のみ、61空港は予測を下回る（3・10A）

→3・7A「空港20法人蓄財290億円一天下り738人受け入れ」「天下り養う空港利権一競争なし報酬高額一仕分け、公益法人にメス」

⇒3・11 **茨城空港開港**一全国98番目、本体整備費約220億円、うち70億円を県が負担（3・11A夕）

日弁連会長選一談合型選挙から市民型選挙へ

3・10 **日弁連会長再選挙**一字都宮健児氏（63）当選一9720票（46単位会）、山本

剛嗣氏 (66) 8284 票 (6 単位会) / 2・5 選挙時一宇都宮氏 8557 票 (42 会)、
山本氏 9533 票 (9 会) (3・11A)

→3・11Y 「日弁連異色の新人トップ一宇都宮氏再投票制す一弁護士会、全
国の9割一法曹人口抑制に支持一司法改革、国民の声に耳を」 / T 「『市民
と歩む日弁連に』一次期会長宇都宮氏、格差問題に意欲一改革実現へ指導
力未知数」

→3・12 各紙社説

- A 「宇都宮新会長一『司法改革』を止めるな」
- M 「日弁連新会長一『削減』言う前に全体像を」
- Y 「日弁連新会長一弁護士増員と質の確保図れ」
- T 「日弁連新会長一『身近な司法』の原点で」